## ボーリング柱状図

調 名 相原駅西口広場地質調査業務委託 査 |ボーリングNo.|5|3|3|9|3|2|2|6|0|0|0| 事業・工事名 12 - 005シートNo. 35° 36' 25. 0996" 北 ボーリング名 No.2 調査位置 町田市相原町地内 緯 経 139° 19′ 51.6547″ 調 查 期 間 平成24年 5月31日~平成24年 7月13日 発注機 関 町田市建設部道路整備課 東 ボーリ 主任技師 調査業者名 グ責任者 代 理 定 者 ハンマー 180 方 北 地 試 錐 機 YBM/05DA-2 半自動型 口標高 水平 0° 落下用具 90" 盤 用 Ŀ 27O° 145. 15m 鉛厂 90° 下 勾 西 東 直 ポ ン プ YBM/GP-5 エンジン YANMAR/NFD10M 総 掘 進 長 21.00m度 0\* 180°南 試料採取 標 準 貫 入 試 験 原位置試験 室 掘 孔 標 標 層 深 柱 土 色 相相 記 粒度試験による土質区分 内 10cm毎の 採 深 試 水 験 試 名 打擊回数 内 進 対対 質 位 値 Ν 回 及び結果 取 状 尺 厚 度 高 0 1020数 測 度 度 度 月 試  $\overline{X}$ 密稠 方 番 定 貫 月 号 法 験 度度 日 102030量 日 义 分 調 m m m m m m 粘性中〜強い。粘土主体。 植物根混入。 黒褐 144, 65 0.50 0.50 含水中位、粘性中〜強い。 斑点状に茶褐色の色調むらあり。 2 4 13 33 1 5 6 31 1 2 2 15 スコリア点在。 多孔質である。 植物根混在。 褐灰 ローム ① 密度 D2-3 部硬質化する。 4.15 2 2 11 11 3 32 5.3m以深、粘土化して炭化物、軽 6/28 5. 22 11 2 31 139. 55 5. 10 5. 60 11 2 含水中位、粘性中〜強い。 斑点状に色調むらあり。 水平載荷 Em=16.3MN/m2 褐灰 7, 30 8m付近より、暗灰色呈し、腐植木 1 136.55 3.00 8.60 13 14 34 34 含水中位、粘性中~強い。 上部9.8m付近まで、硬質化。以深 10 は粘土化する。 斑点状に色調むらあり。 9.3m付近、帯状に緑灰色となる。 13 2 33 中位 暗灰 11.00 D2-11 (D) 133.35 3. 20 11. 80 含水少なく、細砂〜微細砂主体。  $\varphi$ 2mmの小礫混在。 雲母片混入。 含水少ない。  $\varphi$ 2 $\sim$ 20mmの角礫主体。基質は微細砂〜細砂。 シルト 質砂 11.90 1 12 3 暗灰 132. 75 12.40 0.60 シルト質砂礫 暗灰 132. 20 0.55 12. 95 12 31 含水中位、粘性中~強い。 12 暗灰色と褐灰色の互層状に色調む 14 2 一部固結状呈す。 14.4~14.45m、φ2mmの礫混入。 15m付近、不規則に火山灰混入。 30 シルト 質粘土 硬い 暗灰 15. 15 15. 45 斜状に暗褐色の色調むらあり。 30 16.2m以深、砂層となり、16.3m以 深は黄灰色呈す。一部暗茶色に酸 化し、固結状呈す。 5 27 37 30 37 128, 55 3.65 16.60 17. 00 17 33 17. 20 50 20 17 含水少ない。 φ2~35mmの亜円~亜角碟主体。 基質は粘土質中砂~微細砂。 10 20 20 50 22 **クサリ礫混入する。** 18 50以上 18. 22 非常に密な 19.00 30 20 19.18 8 褐灰 50 18 19 所々礫の混入減少する。 20.0~20.3m間、砂層挟む。 不規則に色調むらあり。 26 5 50 15 20 50以上 6 29 50 7 4. 47 21. 07 21 124.08 50以上